

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 部 2 年 2 部 3 年	障害児保育	鹿島 房子	
サブタイトル	障害児を理解する保育者を目指す	単 位 数	2
授業形態	演習		
開講時期	前期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
(1) 目的 様々な障害の特性について学び、障害のある子どもへの理解を深める。			
(2) 授業構成と到達目標			
1. 障害の捉え方を整理し、障害児保育の歴史的変遷について述べることができる。			
2. 様々な障害の特性を説明することができる。			
3. 様々な障害に応じた対応について考えることができる。			
4. 障害児の家族の支援について理解できる。			
5. 障害児保育における協働や連携を理解できる。			
6. 障害児保育を取り巻く社会情勢を理解できる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
「専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている人」、「多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている人」に関連づけられる科目である。			
授 業 の 方 法			
1. 演習科目であるが、障害児保育についての基礎的な知識の習得のために、講義も行う。 その際には、障害や障害児の理解につながるような質疑応答を随時行う。			
2. テーマに応じて演習課題を用意し、個々での取り組みとグループワークを行う。			
3. 実際の子どもの姿をイメージしやすくするために、DVD などの視聴覚教材を適宜利用しながら進める。			
4. 授業内で課したレポート等は、内容についてのフィードバックを行う。			
※遠隔授業予定回 I ～15			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：「障害児保育ー子どもとともに成長する保育者を目指してー」藤永保監修 萌文書林 2018 年（第 3 版）			
参考図書：「三訂版 医療現場の保育士と障がい児者の生活支援」柏女霊峰監修 独立行政法人国立病院機構全国保育士協議会編、生活書院、2018 年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』 チャイルド本社、2017 年			
評 価 の 要 点			総合評価割合
1.障害の概念を理解している。障害児保育の歴史を理解している。			1. 期末試験 80% 2. 学習意欲、提出物等 20%
2.様々な障害の特徴を理解して、要点を具体的に説明できる。			
3.子どもの状況を理解したうえで、可能な対応を提案することができる。			
4.障害児の家族の支援について理解している。			
5.障害児保育における協働や連携を理解している。			
6.障害児保育を取り巻く社会情勢を理解している。			
履修上の注意事項や学習上の助言など			
1. 日ごろから障害のある子ども、障害のある人についてのニュースや新聞・雑誌記事などに注意するよう うにしましょう			
2. 授業には主体的に取り組ましましょう。教科書を必ず持参すること。			
3.医療現場の保育士として長年病院で従事してきた経験を活かして授業を展開し、障害児保育における 保育者の役割についての理解を深めます。			
4. 質問は教員のアドレスでお受けいたします。kashimaf@wa.seitoku.ac.jp			

科 目 名 障害児保育

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス 1. 授業の内容を概説し、進め方、評価の方法について説明する。 2. 各自の障害観、障害児（者）観を整理し、障害とはどういうことか考える。	科目の目標の理解 自分の障害観、障害児（者）観
2 回	障害児保育の歴史と理念 1. 障害の捉え方の変化について理解する。 2. 戦前から現在までの障害児保育の歴史を理解する。 3. 障害児保育の理念について理解する。	障害の捉え方の理解 障害児保育の歴史の理解 障害児保育の理念の理解
3 回	肢体不自由児の理解と支援 1. 肢体不自由とはどのような障害か理解する。 2. 肢体不自由児への支援の方法について考える。	肢体不自由の理解 肢体不自由児への支援方法
4 回	視覚障害児の理解と支援 1. 視覚障害とはどのような障害か理解する。 2. 視覚障害児への支援の方法について考える。	視覚障害の理解 視覚障害児への支援方法
5 回	聴覚障害児・言語障害児の理解と支援 1. 聴覚障害とはどのような障害か理解し、支援の方法について考える。 2. 言語障害とはどのような障害か理解し、支援の方法について考える。	聴覚障害児の理解と支援方法 言語障害児の理解と支援方法
6 回	内部障害児の理解と支援 1. 内部障害とはどのような障害か理解する。 2. 内部障害児への支援の方法について考える。 3. 身体障害児の実態を理解する。	内部障害の理解 内部障害児への支援方法 身体障害児の実態の理解
7 回	知的障害児の理解と支援 1. 知的障害とはどのような障害か理解する。 2. 知的障害児への支援の方法について考える。	知的障害の理解 知的障害児への支援方法
8 回	自閉症スペクトラム障害児の理解と支援 1. 自閉症スペクトラム障害の様々な特性を理解する。 2. 自閉症スペクトラム障害児への支援の方法について考える	自閉症スペクトラム障害の特性の理解と支援方法
9 回	注意欠如・多動性障害児・学習障害児の理解と支援 1. 注意欠如・多動性障害とはどのような障害か理解する。 2. 注意欠如・多動性障害児への支援の方法について考える。 3. 学習障害とはどのような障害か理解し、支援方法について考える。	ADHD の特性の理解 ADHD 児への支援方法 学習障害の特性の理解と支援方法
10 回	重症心身障害児の理解と支援 1. 重症心身障害とはどのような障害か理解する。 2. 重症心身障害児への支援方法について考える。 3. 医療的ケア児について理解し、支援方法について考える。	重症心身障害の特性の理解と支援方法 医療的ケア児の理解と支援方法
11 回	保護者や家族に対する理解と支援 1. 家族支援の必要性を理解する。 2. 家族支援の留意点を理解する。	家族に対する理解と支援方法
12 回	職員間の協働と専門機関との連携 1. 協働の必要性について理解する。 2. 児童発達支援センター等との連携と協働について理解する。	協働の必要性の理解 児童発達支援センター等との連携の理解
13 回	個別支援計画の作成 1. 個別支援計画とは何かを理解する。 2. 具体的な個別支援計画の作成について理解する。	個別支援計画の理解 個別支援計画の作成方法の理解
14 回	障害児保育の現状と課題 1. 保健・医療における現状と課題を理解する。 2. 福祉・教育における現状と課題を理解する。	障害児保育の現状と課題への理解
15 回	まとめ 障害児保育で目指すこと 障害のある子どもの育ちと支援の意味を理解する。	障害児保育の意味を考える力
試験	定期試験	